

(-)-ボルニルニリン酸シンターゼ

Cat. No. EXWM-5623

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Mg2+を必要とします。Tanacetum vulgare（タンジー）由来の酵素は、(3S)-リナリルニリン酸またはより早く(3S)-ネリルニリン酸をin vitroで使用することもできます。反応は、ゲラニルニリン酸の異性化を経て(3S)-リナリルニリン酸に進行します。元々ゲラニルニリン酸のC-1に結合していた酸素とリンは、(-)-ボルニルニリン酸のC-2に結合することになります。cf. EC 5.5.1.8 (+)-ボルニルニリン酸シンターゼ。

別名 ボルニルピロリン酸シンターゼ (あいまい); ボルニルピロリン酸合成酵素 (あいまい); (-)-ボルニルピロリン酸シクラーゼ; ボルニルニリン酸シンターゼ; ゲラニルニリン酸シクラーゼ (あいまい); (-)-ボルニルニリン酸リアーゼ (脱環化)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 5.5.1.22

CAS登録番号 110639-17-3

反応 ゲラニルニリン酸 = (-)-ボルニルニリン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。